様式１

取引先資格確認申込書

　　　　年　　月　　日

契約事務代理業務責任者

日本郵政建築株式会社

代表取締役社長　倉田　泰樹　様

（住所）

（商号又は名称）

（代表者名） ㊞

2025年7月14日(月)付けで入札公告の有りました笠岡郵便局受変電設備模様替工事に係る入札に参加する資格について確認されたく、下記の書類を添えて申し込みます。

なお、添付書類の内容について事実と相違ないことを誓約します。

記

１　入札説明書に定める施工実績及び営業所の所在地を記載した書面【様式２】

２　当該施工実績及び要件を証明できる資料

３　総合評定値通知書（写）

４　誓約書【様式３】

５　会社概況が分かる資料

以上

様式２

工事の施工実績

建設業許可番号／

会社名／

担当部署／TEL:

工事名／笠岡郵便局受変電設備模様替工事

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 施　工　実　績 | 記入上の注意事項 |
| 工事名称等 | 工事名称 |  | （注） |
| 発注者名 |  |  |
| 工事場所 |  | 都道府県名から区市町村名まで記入する。 |
| 契約金額 |  | （注） |
| 工　　期 | 着工　 年 月完成　 年 月 | （注） |
| 受注形態 | 単体又は共同企業体の種別 | 単体or共同企業体 | 単体及び共同企業体の別を記入する。 |
| 構成員数、出資比率 | ○者、自社の出資比率○○％ | 共同企業体の場合は構成員数、自社の出資比率を記入する。 |
| 工事のＣＯＲＩＮＳ登録の有無 | 有り（CORINS登録番号）or無し | 「有り」の場合は登録番号を記入する。 |
| 工事概要等 | 工事種別 | 新設　・　増設　・　更改 | 該当するものに○をする。 |
| 工事内容 | 高圧ケーブルの敷設（ＰＡＳ又はＵＧＳからＤＳ間）を含む工事 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 営業所等の所在地 | 建設業法上の本店、支店又は営業所の名称、所在地 | 名　称 |  | 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県又は大阪府内のいずれかにある上位の営業所等の名称及び所在地を記入する。 |
| 所在地 |  |

(注)　分割受注実績の場合は、工事名称に各工事名称を併記し、契約金額は合計額、工期は初期着手から後期完成までとし、各分割受注実績すべてを証明できる資料を提出する。

様式３

誓約書

　　　　年　　月　　日

契約責任者

日本郵便株式会社

不動産部担当執行役員　鏡原　大輔　様

所在地

会社名

代表者　　　　　　　　　　　印

Ⅰ　反社会的勢力との関係がないことを示す誓約

１　当社は、「笠岡郵便局受変電設備模様替工事」を提供するに当たり、現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ、将来にわたっても該当しないことを誓約いたします。

(1) 暴力団、暴力団員等、暴力団員でなくなったときから５年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者（以下「暴力団等」という。）であること。

(2) 暴力団等が経営を支配していると認められる関係を有すること。

(3) 暴力団等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。

(4) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団等を利用していると認められる関係を有すること。

(5) 暴力団等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。

(6) 暴力団等と社会的に非難されるべき関係を有すること。

２　当社は、自ら又は第三者を利用して次の各号の一に該当する行為を行わないことを誓約いたします。

(1) 貴社に対する暴力的な要求行為

(2) 貴社に対する法的な責任を超えた不当な要求行為

(3) 風説を流布し、偽計を用い又は威力を用いて貴社の信用を毀損し、又は貴社の業務を妨害する行為

(4) その他前各号に準ずる行為

Ⅱ　財務状況等に関する誓約

１　当社は、次の各号に該当しないことを誓約いたします。

(1) 当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者。ただし、制限行為能力者であって、契約締結のために必要な同意を得ている者を除く。

(2) 破産法（平成16 年法律第75 号）に基づき破産手続開始の申立てをし、若しくはされた者、会社更生法（平成14 年法律154 号）若しくは金融機関等の更生手続の特例等に関する法律（平成8 年法律第95 号）に基づき更生手続開始の申立てをし、若しくはされた者又は民事再生法（平成11 年法律第225 号）に基づき再生手続開始の申立てをし、若しくはされた者。ただし、更生手続又は再生手続の終結の決定がされた者を除く。

２　当社の財務状況は健全であり、契約締結後は、契約書及び仕様書に基づき受託業務を確実に履行することを誓約いたします。

|  |
| --- |
| 第　　回　　番札 |

入　　札　　書

　　　　年　　月　　日

契約事務代理業務責任者

日本郵政建築株式会社

代表取締役社長　倉田　泰樹　様

入札者

 ㊞

入札者注意書及び現場説明書に定められた事項を承諾の上、下記のとおり入札いたします。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金 | 十 | 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |

（税抜き）

ただし、笠岡郵便局受変電設備模様替工事

入札高

見　　積　　書

　　　　年　　月　　日

契約事務代理業務責任者

日本郵政建築株式会社

代表取締役社長　倉田　泰樹　様

見積者

 ㊞

下記のとおり見積もりいたします。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金 | 十 | 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |

（税抜き）

ただし、笠岡郵便局受変電設備模様替工事

見積高

委　　任　　状

　　　　年　　月　　日

契約事務代理業務責任者

日本郵政建築株式会社

代表取締役社長　倉田　泰樹　様

住　　　 所

商号又は名称

代 表 者 名

㊞

私は、　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　を代理人と定め、次の契約の入札及び見積もりに関する一切の権限を委任します。

件名　　　笠岡郵便局受変電設備模様替工事

|  |
| --- |
| 受任者使用印鑑 |
|  |

委　　任　　状

　　　　年　　月　　日

契約事務代理業務責任者

日本郵政建築株式会社

代表取締役社長　倉田　泰樹　様

住　　　 所

商号又は名称

代 表 者 名

㊞

私は、　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　を代理人と定め、工事について下記の権限を委任します。

記

件名　　　笠岡郵便局受変電設備模様替工事

１　入札及び見積に関する件

１　工事請負契約の件

１　工事請負代金請求及び受領の件

１　復代理人選任の件

１　その他前号に付随する一切の件

|  |
| --- |
| 受任者使用印鑑 |
|  |

電子メール(アドレス：chushikokuSC-keiyaku.ii@jp-ae.jp)を送信願います。

　　　　年　　月　　日

設計図書等交付申込書

■　送信先　　日本郵政建築株式会社　中四国支社　設備部　御中

■　送信枚数　　本票

■　送信内容　　下記のとおり設計図書等の貸与を申し込みます。

なお、貸与された設計図書等については、必ず返却することを誓約します。

　　　工事名　　　笠岡郵便局受変電設備模様替工事

　■　交付方法　　次のいずれかに○をしてください。

* 窓口交付を希望します。

来社希望日時　　　　　年　　月　　日　　時以降

（**申込書受付の翌営業日以降**とします。）

* 郵送を希望します。

（送料は実費負担（着払い）となります）

■　送信元　　　郵便番号

住所

商号又は名称

代表者名

担当者名

電話番号

ｅ-mailアドレス

* 申込書に必要事項を記入、電子メールにより送信してください。
* 午後３時以降に受付した郵送希望の発送は、翌営業日となることがあります。
* 申込書の持参も可としますが、当日の窓口交付は出来ません。
* 申込書の郵送は認めません。

|  |
| --- |
| 第　　回　　番札入札書記載例 |

「第１回」、「第２回」の回数を記載する。

（○○番札の記載は不要）

入　札　書

入札書作成日又は郵便で差し出す日を記載する。

（開札日ではありません。）

　　　　年　　月　　日

契約責任者

＊＊＊＊株式会社

記入に当たっては、ペン、ボ－ルペン又は印字など訂正のできない方法を用いること。訂正可能な鉛筆や消せるボールペン（フリクションボールなど）は不可。

＊＊＊＊　＊＊＊＊　様

＜代理人に委任する場合＞

入札者 ＊＊市＊＊＊＊＊－＊－＊

＊＊株式会社

代表取締役　＊＊　＊＊

代理人 ＊＊　＊＊　印

だ

＜全権受任者が復代理人を選任する場合＞

入札者 ＊＊市＊＊＊＊＊－＊－＊

＊＊株式会社

代表取締役　＊＊　＊＊

代理人 ＊＊支店長　＊＊　＊＊

同復代理人 ＊＊　＊＊　印

だ

入札者　＊＊市＊＊＊＊－＊＊

＊＊株式会社

代表取締役　＊＊　＊＊　印

（代

　入札者注意書及び現場説明書に定められた事項を承諾の上、下記のとおり入札いたします。

消費税抜きの金額を記載する。

頭に「￥」マークを入れること。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金 | 十 | 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |

ただし、　　＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊　　　　　　　　　　　入札高

件名を記載する。

《入札及び見積り行為に関してのみ委任する場合》

委任状記載例

委　任　状

記入に当たっては、ペン、ボ－ルペン又は印字など訂正のできない方法を用いること。訂正可能な鉛筆や消せるボールペン（フリクションボールなど）は不可。

作成日を記載する。

　　　　年　　月　　日

契約責任者

＊＊＊＊株式会社

＊＊＊＊　＊＊＊＊　様

代表者印を押印する。

社印は省略可

 住　　　　所

 商号又は名称

 代表者氏名　　　　　　　　　　　印

受任者の氏名を記載する。

私は　　　＊＊　＊＊　　　　を代理人と定め、次の契約の入札及び見積りに関する一切の権限を委任します。

件名を記載する。

 件名 　　　＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

受任者使用印を押印する。

|  |
| --- |
| 受任者使用印鑑 |
|  |

《全権を委任する場合》

参考様式

（本店から支店への委任等）

委　任　状

　　　　年　　月　　日

契約責任者

＊＊＊＊株式会社

＊＊＊＊　＊＊＊＊　様

記入に当たっては、ペン、ボ－ルペン又は印字など訂正のできない方法を用いること。訂正可能な鉛筆や消せるボールペン（フリクションボールなど）は不可。

住　　　　所

商号又は名称

代表者名 印

私は　　　　　　　　　　　　　　　　　　　を代理人と定め、次の契約について以下の権限を委任します。

記

件名：＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

件名を記載する。

１　入札及び見積に関する件

１　契約の件

１　代金請求及び受領の件

１　復代理人選任の件

|  |
| --- |
| 受任者使用印鑑 |
|  |

１　その他前号に付随する一切の件

委任項目を記載する。

郵便入札の注意事項

入札における入札書等の郵送にあたっては、次の事項にご注意ください。

１　入札書等の郵送方法等

(1) 郵送方法

ア　必ず郵便局の書留郵便等の配達の記録が残るものにより郵送してください。

イ　入札公告（以下、「公告等」という。）で示した提出先に郵送してください。

ウ　上記ア以外の方法（普通郵便、持参等）で提出された入札書等は、受け付けません。

(2) 提出する封筒

次の方法により二重封筒としてください。

ア　中封筒

中封筒は２通用意し、それぞれ第１回及び第２回の入札書のみを入れて封かんし、開札日、入札件名、入札回数、入札者の商号又は名称、代表者名、担当者名、担当者連絡先（電話番号・電子メールアドレス）を別紙１の様式に記入して切り取り取った上、中封筒表面に貼り付けてください。

イ　表封筒には、入札書を封入した中封筒等を入れ、アと同様に各情報を記載した様式を切り取り、表封筒に貼り付けてください。

なお、差出人住所等の記載は漏れないようにしてください。

ウ　封筒への貼り付け方法は別紙１を参照してください。

２　入札書等の提出期限

入札書等の提出期限は、公告等にあらかじめ示していますので、示された提出期限までに必ず郵便局に差し出してください。

　　なお、提出期限後に差し出された入札書等は受け付けません。

３　郵送後の処理

郵便局において、入札書等を書留郵便等の配達の記録が残るものにより差し出した際に手交された「書留・特定記録郵便物等受領証（お客様控）」の写しを、公告等で示された日時までに連絡先に電子メールにより必ず送信してください。

なお、当該電子メールを送信するに当たっては、別紙２をご利用ください。

４　その他

上記１及び２のほか公告等及び入札者注意書を熟読し、入札書を郵送してください。

別紙１

**封筒記載例等**

案件情報を貼付

差出人

〒○○○－○○○○

○○県○○市○○○－○－○

○○○株式会社

【表封筒】

・中封筒、委任状等を封入して送付する封筒です。

・差出人の記載を漏らさないこと。社名等入りの封筒も可です。

切手

※入札回数は中封筒にのみ記載。表封筒には記載不要。

開札日：2025年10月8日

入札件名：笠岡郵便局受変電設備模様替工事

入札者氏名：（会社名を記載する。）

担当者氏名：（事務担当者名を記載する。）

担当者連絡先

電話：

電子ﾒｰﾙ：

入札回数：第　　回入札書在中（必ず記載してください）

**封入**

案件情報を貼付

案件情報を貼付

第１回

入札書

封入

第２回

入札書

封入

【中封筒】

・入札書のみを封入する封筒です。

・第1回と第2回の入札書は別の中封筒に封入してください。

**・委任状**（代理人が入札を行う場合に限る。）

・**その他提出書類（貸与された仕様書・図面）**

〒730-8797

広島県広島市中区東白島町19-8日本郵政グループ　広島ビル5階

日本郵政建築株式会社

中四国支社

業務部　計画・契約担当　あて

【案件情報】

キリトリ

別紙２

【誤送信防止のため電子メールアドレスを確認後、送信してください。】

電子メールアドレス　chushikokuSC-keiyaku.ii@jp-ae.jp

　　　　年　　月　　日

**書留等郵便物受領証送信票**

■　送信先　　　日本郵政建築株式会社　中四国支社

業務部　計画・契約担当

■　送信枚数　　本票

■　送信内容　　下記のとおり送信しますので、よろしくお願いします。

1. 契約名

笠岡郵便局受変電設備模様替工事

1. 郵送年月日

　　　　　 ※※※※年※※月※※日

1. 書留・特定記録郵便物受領証（お客様控）記載の追跡番号

　　　 　　※※※－※※－※※※※※－※

■　送信元

　　郵便番号

住所

商号又は名称

代表者名

担当者名

　　　電話番号

　　　ｅ-mailアドレス

|  |
| --- |
| 質　問　書　　　　年　　月　　日契約事務代理業務責任者日本郵政建築株式会社代表取締役社長　倉田　泰樹　様商号又は名称代表者名㊞担当者名電話工事件名　笠岡郵便局受変電設備模様替工事 |
| 番号 | 図　面番　号 | 仕様書の　頁 | 質　　問　　事　　項 |
| １ |  |  |  |
| ２ |  |  |  |
| ３ |  |  |  |
| ４ |  |  |  |
| ５ |  |  |  |
| ６ |  |  |  |